

SEED Solutions プラットフォームロボット「SEED-R7 シリーズ」の受注を開始

THK株式会社(代表取締役社長:寺町 彰博、以下、THK)は、次世代サービスロボット向け RT システム「SEED Solutions」のスマートアクチュエータを搭載したプラットフォームロボット「SEED-R7 シリーズ」の受注を開始いたします。

「SEED-R7 シリーズ」は、サービスロボット構築用に開発された、スマートアクチュエータ搭載のプラットフォームロボットです。小型・軽量、省配線、低消費電力、高信頼性に優れた「SEED-R7 シリーズ」は、ロボットの構築には欠かせないメカトロニクス要素をユニット化して導入し易くすることで、お客様の思い描くサービスロボットのアイデアを短期間かつ簡単に実現します。

通常、サービスロボットの開発は、メカ設計、電気・電子制御、ソフト、運用面など、さまざまな課題を1つずつ解決しながら進めるため、実現までに膨大な時間と労力を要します。そこでTHKは、ロボット開発に伴うお客様の負担を軽減すべく、サービスロボットに不可欠なメカ設計、電気・電子制御、基本ソフトを一体化した各種ユニット「SEED-R7 シリーズ」を開発しました。



「SEED-R7 シリーズ」は、等身大上体ヒューマノイド SEED-Noide、昇降ユニット SEED-Lifter、全方向移動台車 SEED-Mover という、サービスロボットの開発の種(SEED)となるユニットで構成されております。

THKでは、機械要素部品のトップメーカーとして培ってきた技術と実績をもとに、市場の急速な変化に即してビジネススタイルの変革を図り、今後の成長戦略の一角をなすサービスロボットのコア技術を最大限に活かすことで、少子高齢化による人手不足や人件費の高騰といった社会的課題の解決支援を行ってまいります。

特長

- **各ユニットの組み合わせは自由自在**

「SEED-R7 シリーズ」の各ユニットは単体でお求めいただけます。必要なユニットを組み合わせ、パラメータの設定、動作プログラミングをすることで、サービスロボットとしての運用が可能となります。



本件に関する報道機関からのお問い合わせ

THK株式会社 マーケティング PR 部 担当:中川 / 石川 TEL:03-5730-3845 E-mail: thk-sp@thk.co.jp